

入 札 説 明 書

第 1 概要

- 1 業務名 県立広島病院夜間看護補助業務に係る労働者派遣業務
- 2 履行期間 令和 8 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日まで（2 年間）
- 3 履行場所 県立広島病院
- 4 入札参加資格確認申請書提出期限 令和 8 年 2 月 19 日（木）午後 5 時
- 5 仕様書等に対する質問書提出期限 令和 8 年 3 月 3 日（火）午後 5 時
- 6 入札及び技術資料提出日時 令和 8 年 3 月 9 日（月）午前 10 時
- 7 入札及び技術資料提出場所 県立広島病院新東棟 2 階会議室
- 8 ヒアリング日時 令和 8 年 3 月 17 日（火）午前 10 時
- 9 落札決定通知日 令和 8 年 3 月 19 日（木）予定

第 2 注意事項

1 入札参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）について

- (1) 入札参加希望者は、公告で定める入札参加資格要件に応じ、次に掲げる必要な書類を申請書に添付しなければならない。

ア 別紙誓約書

イ 労働者派遣事業の許可又は届出を証する書類

ウ 過去 2 年以内に許可病床数 400 床以上の保険医療機関において、3 年以上継続して夜間看護補助者業務に係る労働者派遣業務を受託した実績を 5 件以上有することを証明する書類（契約書等）の写し（ただし、上記実績のうち 1 件以上は、保険医療機関の所在地が広島県内にあること。）

- (2) 申請書及び前号に定める必要な書類（以下「申請書等」という。）の作成に要する費用は、入札参加希望者の負担とする。

- (3) 申請書等に虚偽の記載をした者については、指名除外措置を行うことがある。

- (4) 申請書等の提出は、持参又は郵便等による。郵便等による提出は、一般書留郵便、簡易書留郵便及び一般信書便事業者又は特定信書便事業者の提供するサービスでこれらに準じるものに限る。（民間宅配事業者のいわゆる「メール便」はこれに当たらない。）

2 仕様書及び図面（以下「仕様書等」という。）について

仕様書等に対する質問がある場合は、上記仕様書等に対する質問書提出期限までに、書面により提出すること。

3 入札について

- (1) 次に該当する入札は、無効とする。

ア 本公告に示した入札参加資格のない者が入札したとき。

イ 入札に際しての注意事項に違反したとき。

ウ 入札者に求められる義務を履行しなかったとき。

エ 入札が取り消すことのできる無能力者の意思表示であるとき。

オ 入札に関する条件に違反したとき。

カ 入札者が 2 以上の入札をしたとき。

キ 他人の代理を兼ね、又は 2 人以上を代理して入札したとき。

ク 入札者が連合して入札をしたときその他入札に際して不正の行為があったとき。

ケ 入札保証金が所定の額に満たないのに入札をしたとき。

コ 必要な記載事項を確認できない入札をしたとき。

サ 再度の入札をした場合においてその入札が 1 であるとき。

- (2) 予定価格内に入札者がいないときは再度の入札をする。ただし、無効な入札をした者は、再度の入札に参加することができない。

- (3) 再度の入札は 5 回を超えないものとする。

- (4) 入札執行について

ア 代理人が入札する場合には、入札前にその代理権を証する書面（以下「委任状」という。）を提出しなければならない。ただし、有効期間の記載のある委任状をあらかじめ提

出し、当該有効期間が入札の時期を含む場合は除く。

イ 入札執行中における入札辞退は、入札辞退届又はその旨を記載した入札書を、入札執行者に直接提出すること。

ウ 入札執行中は、入札執行者が特に必要と認めた場合を除くほか入札室の出入を禁じる。

エ 入札執行中は、入札者の私語、放言等を禁じる。

オ 入札室には、入札に必要な者以外は入室してはならない。

4 技術評価等資料について

この入札に参加する者は、次のとおり技術評価等資料を提出すること。

(1) 提出日時

上記第1の6の日時

(2) 提出先

上記第1の7の場所

(2) 提出技術評価等資料

ア 業務従事者配置計画書 A4 縦：自由様式（資格を証明する書類の写しを添付）

イ 直近2事業年度分の決算書類（損益計算書・貸借対照表等） A4 縦：自由様式

ウ 法人概要説明書 A4 縦：自由様式

エ 実施組織体制計画書 A4 縦：自由様式

オ 追加提案書 A4 縦：自由様式

カ 人材育成計画書 A4 縦：自由様式

キ 個人情報取扱計画書 A4 縦：自由様式

ク 誓約書 様式2

ケ 誓約書 様式3

コ 会社案内・パンフレット等

(4) 提出部数

正本1部 副本9部

（※審査の公正を期すため、技術資料の副本9部には、会社名、住所、ロゴマーク等、入札参加者を特定できる表示をしないこと）

(5) その他

ア 提出後の技術評価等資料の変更、差し替え等は認めない。

イ 提出された技術評価等資料は返却しない。

ウ 技術評価等資料の作成に要する費用は、入札者の負担とする。

エ 技術評価等資料に虚偽の記載をした者については、指名除外措置を行うことがある。

オ 提出は持参による。電子メール、郵送等による提出は認めない。また、提出する技術評価等資料は、提出者の商号又は名称及び当該入札に係る業務の名称及び開札日を記載した封筒に封入して提出すること。

カ 技術評価等資料の記載事項は、原則として全て履行しなければならない。

5 ヒアリングについて

落札決定に係る評価は技術評価等資料に基づいて行うが、入札参加者に対し、技術資料に関する質疑を実施する（入札価格が予定価格を超過した者は除く。）。

(1) 実施日

令和8年3月17日（火）午前10時

(2) 入札参加者当たりのヒアリング時間 30分

(3) 実施場所 県立広島病院新東棟2階総合研修室

6 落札者決定基準について

(1) 採点方法

価格評価50点、技術評価点142点（法人資格評価55点、実施体制評価87点）及び政策評価点8点の合計200点で採点する。（加算方式）

ア 価格評価

$(1 - (\text{入札価格} \div \text{予定価格})) \times 50 \text{ 点}$

端数は、小数点第2位以下を切捨てとする。

入札価格が予定価格を超過した場合は、地方独立行政法人広島県立病院機構契約規程（以下「契約規程」という。）に基づき失格とする。

イ 技術点

別表「県立広島病院夜間看護補助業務に係る労働者派遣業務総合評価一般競争入札落札者決定基準」に基づき採点する。(技術資料又は添付書類の提出がなかった場合は、該当する採点項目は0点とする。)

(2) 落札決定

各委員の合計点を合計し、これを委員数で除して、一番点数の高い者を落札者とする。落札となるべき評価値の最も高い者が2名以上あるときは、技術評価点が高い者を落札者とする。技術評価点の最も高い者が2名以上あるときは、政策評価点、価格評価点の順に比較し、評価点が高い者を落札者とする。すべての評価点と同じ場合は、契約規程第12条の規定により、当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。当該入札者のうちくじを引かない者(開札に立ち会っていない者を含む。)があるときは、これに代えて、当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

7 契約書について

- (1) 落札者は、契約担当職員から交付された契約書に記名押印し、落札通知を受けた日から7日以内に契約担当職員に提出しなければならない。ただし、やむを得ない場合は、この限りではない。
- (2) 契約書は2通作成し、各自その1通を保有するものとする。
- (3) 契約書において、契約の相手方が課税事業者の場合、契約金額に併せて当該取引に係る消費税及び地方消費税額を明示するので、落札決定後、落札者は課税事業者又は免税事業者である旨(予定を含む。)について直ちに届け出ること。

8 その他

落札者は、契約担当職員が必要と認める場合、一般競争入札事務処理要領に規定する別記様式第4号の2(経費内訳書)の作成及び別記様式第4号の3(労働関係法令等の遵守義務に係る確認調査票)による調査(再委託を行う場合は再委託策を含む。)に協力しなければならない。

第3 契約事項

- 1 地方独立行政法人広島県立病院機構会計規程及び契約規程に基づき執行する。
- 2 入札保証金 ☐有 ☒無
- 3 契約保証金
公告に定めるとおり
- 4 契約規程第3条の規定に基づく複数年の契約 ☒適用 ☐適用なし

第4 添付書類

公告の写し

県立広島病院夜間看護補助業務に係る労働者派遣業務総合評価一般競争入札 落札者決定基準(別表)

入札参加資格確認申請書の様式

誓約書(別紙)

技術評価等資料提出書の様式(様式1)

誓約書(様式2及び3)

入札書の様式

委任状の様式

契約書(案)

仕様書

仕様書等に対する質問書の様式

入札辞退届